MITSUBISHI CHEMICAL GROUP

三菱ケミカルリサーチ　会社案内

”Forging the future”

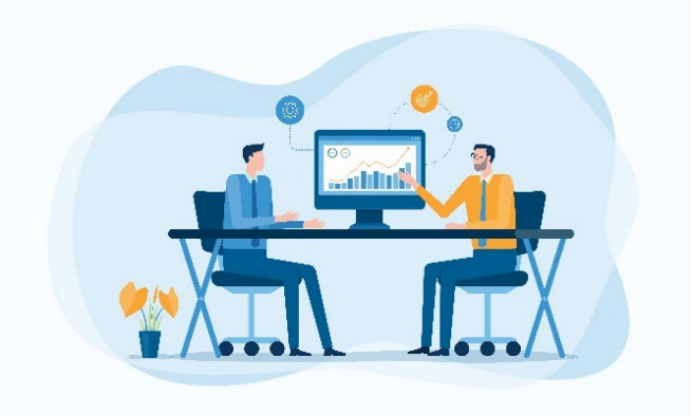
サイエンスが私たちのフィールドです

主要事業（サービス）のご紹介

サイエンスを軸とした価値ある情報・インテリジェンスを3つの分野でご提供します。

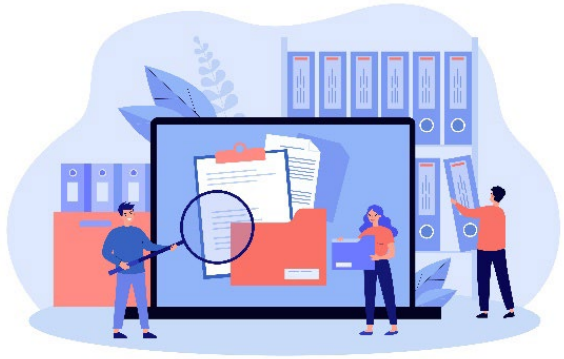
調査・コンサルティング

政策・技術・特許・市場・企業の動向調査
LCA導入支援 他



情報検索・情報提供

特許・学術文献・ビジネス情報の収集 他



製品安全評価

化学物質の各国登録申請、安全性試験
法規制/有害性調査、GHS/SDS関連 他

調査・コンサルティング

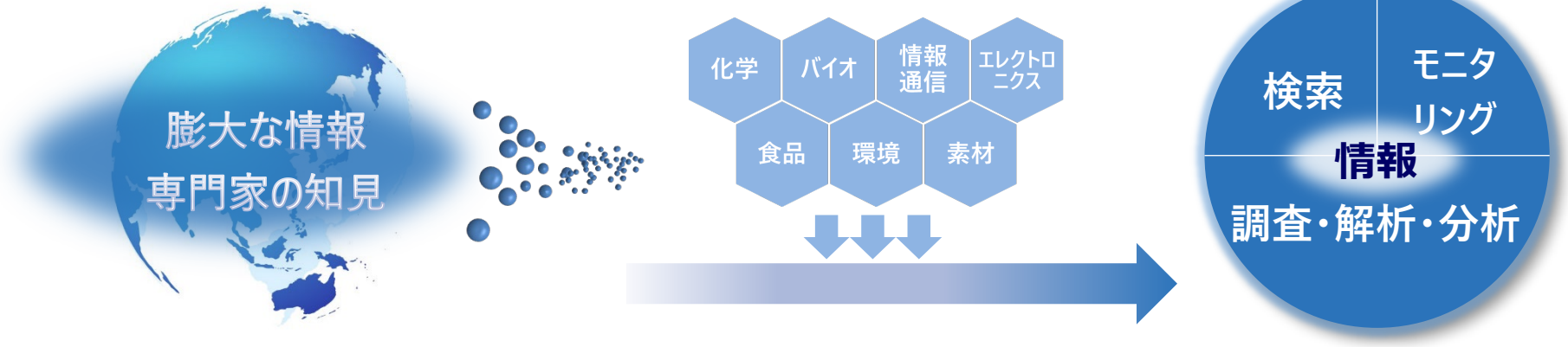
お客様のご要望に沿って、経験豊富なスペシャリストが最適な調査をご提案します。

調査

- 政策・規制・企業・市場・研究開発等の動向調査
- 特許調査・解析、研究評価、技術・商品のモニタリング

コンサルティング

- 経営戦略、事業開発、新製品開発、技術移転等
- LCA導入支援、遺伝子組換え安全性評価



実績　-調査・コンサルティング-

様々な専門分野の深掘り調査・コンサルティングに実績があり、その調査領域の一部をご紹介します。

- エネルギー・資源・カーボンニュートラル
- 環境・安全・LCA
- ケミカルス・プロセス・装置
- 機能材料
- ヘルスケア・ライフサイエンス・バイオ・フーズ
- エレクトロニクス・情報通信
- DX・MI・IoT
- 政策・経営・全体俯瞰
- 地域振興・産業振興・その他

官公庁等からの受注実績多数、ホームページで公開中です

情報検索・情報提供

研究開発や経営戦略に資する技術情報収集をサポートします。

特許情報

- 先行技術調査、無効化調査、権利判断用調査
- 調査結果のスクリーニング、解析、マップ化

学術文献

- 論文調査、原報入手
- 化学構造式や遺伝子配列の検索にも対応

ビジネス情報

- 新聞、雑誌記事等の検索
- 企業情報、財務情報、市場情報等の収集

実績　-情報検索・情報提供-

受注実績の一部をご紹介します。

- 特定分野（化学、医薬、バイオ、素材、環境等）についての各種検索・スクリーニング
  - 日本特許、外国特許（欧米、アジア等）
  - 学術文献情報
  - ビジネス情報（企業情報、市場情報）
- 特定分野の先行技術調査解析
- 特定企業の特許戦略分析調査
- 特定技術の俯瞰調査解析、技術マップ作成
- 特許出願動向マクロ調査【特許庁】
- 商標出願動向マクロ調査【特許庁】
- 出願特許分析による俯瞰情報調査【NEDO】

お客様のニーズに合わせた情報収集・解析を承ります

製品安全評価

MITSUBISHI CHEMICAL GROUP

試験実施から各国登録申請まで化学物質管理を総合的にサポートします。

法規制対応

- 国内申請（化審法、安衛法）
- 海外申請（韓国、中国、台湾、EU-REACH、UK-REACH、米国TSCA カナダ、オーストラリア、フィリピン 等）
- 申請/登録前の事前コンサルティング
- インベントリー調査
- 事後管理（登録維持、数量報告、有害性情報報告対応、商流への情報伝達 等）
- 法規制、有害性等の調査
- GHS/SDS関連コンサルティング

試験（GLP）

- 国内/海外申請用
- GHS分類/SDS作成用
- 無機化合物
- 農薬（原体・製剤）
- 海洋汚染物質（MARPOL条約対応）
- *in vivo*、*in vitro*、*in silico*

▼試験例

高分子フロースキーム試験
分解度試験、濃縮度試験、分配係数測定試験(Pow)
生態影響試験（藻類生長阻害、ミジンコ類急性遊泳阻害、魚類急性毒性、活性汚泥呼吸阻害、ユスリカ急性遊泳阻害 等）
物理化学的性状測定試験*
ヒト健康影響評価試験*
（Ames、染色体異常、28日間反復投与毒性、急性毒性（経口/経皮/吸入）、局所刺激性、感作性試験 等）

*：当社から国内外の試験機関に再委託して実施

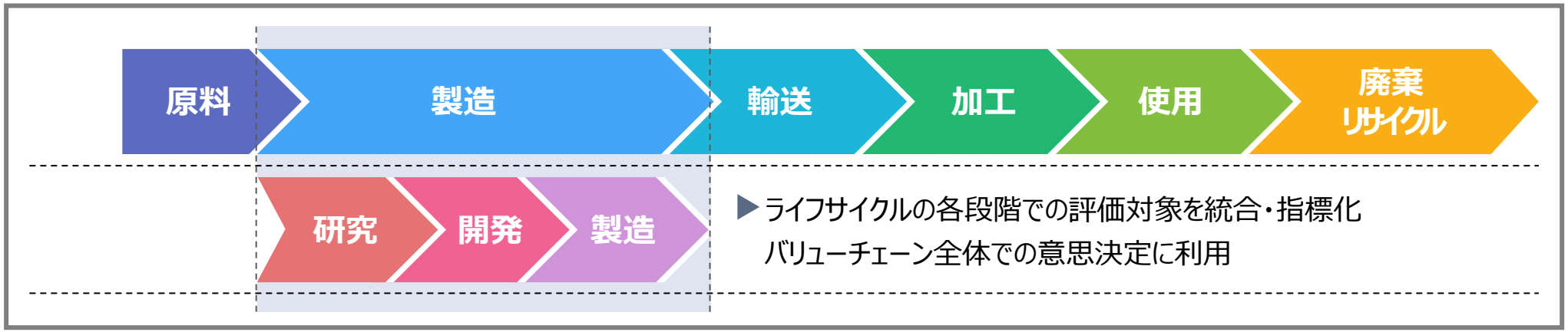
※記載のない試験についてもお気軽にご相談ください。

製品安全評価

企業の化学物質管理における「リスク評価」をサポートします。

リスク評価

化学物質・製品のライフサイクルを志向したリスク評価をご提案



リスク評価に使用するデータの収集

① **原料、R&D、製造段階での化学物質の “環境有害性データ”**
GHS分類のための生態影響試験：化学物質ごとの環境に対するリスク把握

② **原料、R&D、製造段階での化学物質の “ヒト健康有害性データ”**
ゼブラフィッシュ胚を用いた発生毒性試験：化学物質ごとのヒト健康影響に対するリスク把握

③ **ライフサイクルを考慮した化学物質の “環境リスク評価データ”**
in silico手法や簡易試験を用いた製品・化学物質の環境影響評価

④ **ライフサイクルを考慮した化学物質の “環境有害性データ”**
排水の生物応答試験(WET)：排水中化学物質の環境に対するリスク把握

実績　-製品安全評価-

国内/海外申請関連、GHS分類/SDS作成用 以外にも多数の実績があります。

- KATE（生態毒性予測システム）充実のための生物毒性試験 実施業務【環境省】
- 化学物質の内分泌かく乱作用に関する第一段階生物試験（魚類短期繁殖試験）【環境省】
- 化学物質の内分泌かく乱作用に関する第二段階生物試験（メダカ拡張一世代繁殖試験）【環境省】
- 医薬品環境リスク評価に関する業務（関連試験、評価、コンサルティング）
- 血液（血漿、血清）中の金属の微量定量分析（分析法開発、バリデーション、濃度分析）
- 化審法優先評価化学物質のリスク評価のための既存リスク評価書等の調査【厚生労働省】
- 化学物質の発がん性に関する医学的知見の収集に係る調査研究【厚生労働省】
- 農薬リスク評価に関する海外状況調査【内閣府 食品安全委員会】
- 類似構造（PFAS）に基づいた有害性評価のための毒性情報収集・整理【国立医薬品食品衛生研究所】
- 内分泌かく乱物質の法規制動向調査

化学品や農薬、医薬品に関する化学物質管理を、試験から調査まで幅広くサポートしています

私たちの強み＝“人”

MITSUBISHI CHEMICAL GROUP

多くの実績と豊富な経験をもつスペシャリストが多数在籍しており、付加価値の高い調査・解析・提言を行います。

- スペシャリスト紹介 -

A.NITAYAMA 調査コンサルティング歴 5年

民間企業で30年以上半導体メモリーの研究開発に従事。
グローバルな人的ネットワークを活用し、多方面で半導体技術・産業を俯瞰した情報提供・提言を行っている。

K.SHIMA サステナビリティエキスパート 13年

環境影響を解決する技術的視点に加えて、社会システム全体の問題点を俯瞰的にみる手法を融合させた“二刀流”分析を得意とする。

Y.SAKAI 化学物質管理支援歴 23年

化審法・安衛法における新規化学物質申請の相談対応実績多数。
お客様のビジネスに寄り添い、「化学物質管理」で新たな価値を提案できるよう日々模索中。

M.MINO 化学物質管理支援歴 30年

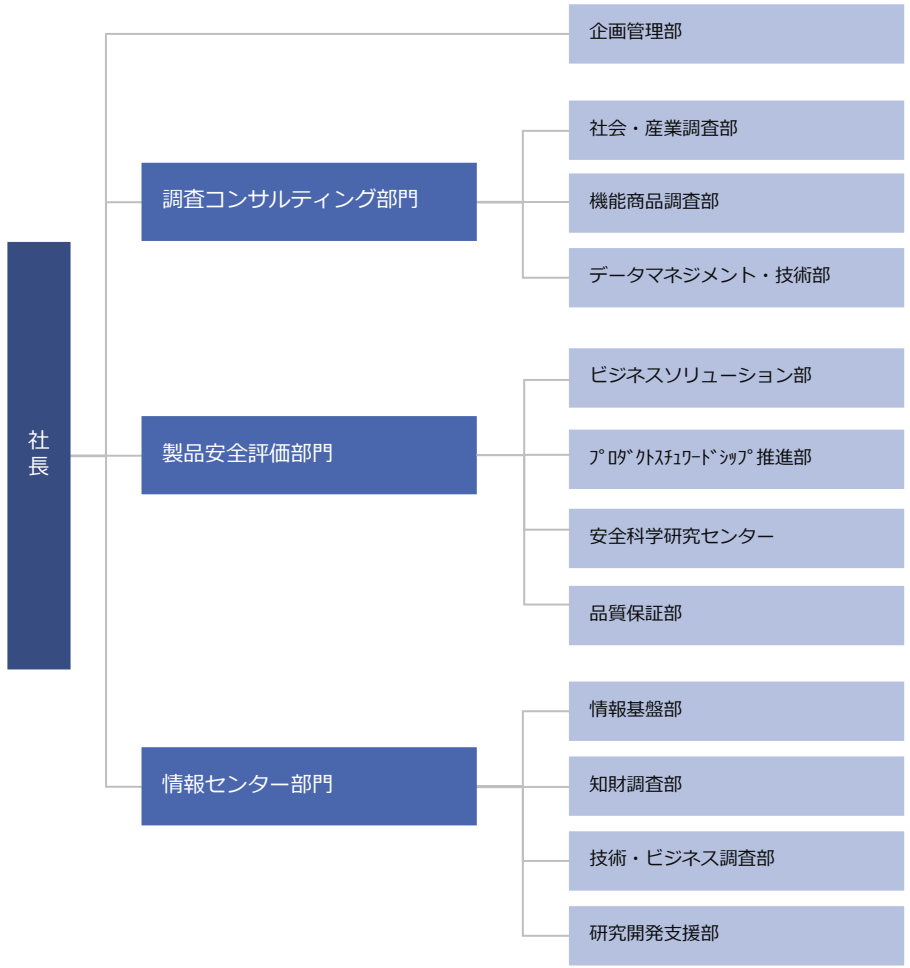
国内申請だけでなく海外申請や試験業務に従事。
化審法・安衛法における新規化学物質申請の社内外セミナー講師としても活躍。幅広い視点でお客様の化学物質管理のサポートを行う。

※詳細についてはHPのスペシャリスト紹介をご参照ください。

会社概要

社名	株式会社三菱ケミカルリサーチ
英社名	Mitsubishi Chemical Research Corporation
設立	1976年11月1日
資本金	80百万円
売上	35.1億円（2023年度）
従業員数	156名（2025年4月1日現在）
株主	三菱ケミカル株式会社
本社	〒160-0017　東京都新宿区左門町16番地1　四谷TNビル TEL：03-6893-6410（代表）
代表者	取締役社長　樋渡　智章
取得認証	えるぼし （女性活躍推進法に基づく認定制度）

組織図（2025年４月1日時点）



社会・経営課題の解決に向けて
サイエンスを軸とした価値ある情報、インテリジェンスを提供します。
三菱ケミカルリサーチにぜひご相談ください。

HPよりお気軽にお問い合わせください。
https://www.mitsubishichem-res.co.jp/